

第6回E-K I ZUNAサミット宣言

次世代モビリティの普及を目指す、我々、自治体及び企業は、電気自動車（EV）やプラグインハイブリッド車（PHV）及び燃料電池自動車（FCV）の利用機会の拡大を通じて、社会の低炭素化に努めてきたところである。

また、昨今の環境問題には、身近な地域の問題から地球規模のものまで、様々な要因が含まれており、中でも地球温暖化防止に向けた取組は待ったなしの状況にある。

そこで、次世代モビリティに新たな可能性を見出し活用することにより、「地球温暖化対策として、更なる低炭素社会の実現」、「国土強靱化に資する、災害時の輸送手段とエネルギーセキュリティの確保」及び「少子高齢社会を見据えた、外出機会や移動手段の確保」を目指し、以下の視点を共有する。

1 低炭素化に向けた次世代モビリティの役割

次世代モビリティの活用による、用途に応じた輸送用エネルギーの多様化は、運輸部門の低炭素化に加え、「動く蓄電池」や「動く発電機」として、電力負荷の平準化やエネルギーの保存・輸送といった、スマートな活用にも寄与する。

我々は、次世代モビリティを低炭素な移動手段、輸送手段として活用するとともに、平時からエネルギーネットワークの一翼を担うものとして、積極的な普及に努めるものとする。

2 災害時における次世代モビリティの役割

用途に応じて輸送用エネルギーを多様化することは、災害時における調達リスクの分散に寄与する。

また、次世代モビリティの有する蓄電や発電の能力は、災害時の電源としても利用可能である。

我々は、次世代モビリティが、災害時における人の移動や物資の輸送、企業活動の継続、避難所の運営など、エネルギーセキュリティ確保の面でも、多大なる役割を担うものとして、国土強靱化に向け活用の拡大を図るものとする。

3 地域交通の担い手としての次世代モビリティの役割

単身高齢者や高齢者のみの世帯、共働きの子育て世代の増加などに伴い、多様化する移動需要を満たす、負担が少なく安全・安心で快適・便利な交通手段の確保が必要である。

我々は、公共交通を補完する移動手段や生活の足として、次世代モビリティを活用したレンタルやシェアリング等、「保有」によらない「利用」も含めた、負担の少ない新たな交通システムの構築に努めるものとする。

以上、我々は、次世代モビリティの普及に向け、需要の創出とインセンティブの付与、エネルギー供給インフラの整備、地域の特性に応じた情報発信といった取組を、公・民・学それぞれの強みを生かした連携により、実践することを宣言する。

平成 27 年 11 月 18 日

第 6 回 E-KIZUNA サミット参加者一同

平成27年11月18日 さいたま市にて

宮城県知事

埼玉県知事

神奈川県知事

弘前市長

仙台市長

つくば市長

宇都宮市長

高崎市長

熊谷市長

川口市長

秩父市長

戸田市長

北本市長

千葉市長

横浜市長

川崎市長

相模原市長

横須賀市長

新潟市長

甲府市長

長野市長

松本市長

浜松市長

鈴鹿市長

上里町長

イオンリテール株式会社 取締役会長

株式会社HTM-Japan 代表取締役社長

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ 代表取締役社長

カルソニックカンセイ株式会社 代表取締役社長

クラリオン株式会社 取締役社長

一般社団法人埼玉県乗用自動車協会 会長

埼玉県住まいづくり協議会 会長

埼玉県石油商業組合 代表理事

埼玉県電気工事工業組合 副理事長

公益財団法人さいたま市産業創造財団 理事長

住友三井オートサービス株式会社 代表取締役社長

大樹環境システム株式会社 代表取締役社長

CHAdeMO協議会 会長

トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長

日産自動車株式会社 代表取締役 COO

合同会社日本充電サービス 代表社員 職務執行者

日本信号株式会社 代表取締役社長

日本電気株式会社 代表取締役執行役員社長

パーク24株式会社 代表取締役社長

富士重工業株式会社 代表取締役社長

本田技研工業株式会社 取締役 専務執行役員

三菱自動車工業株式会社 取締役会長

ヤマト運輸株式会社 代表取締役社長

東京工業大学 特命教授

埼玉大学大学院 教授

さいたま市長

村井 嘉浩

上田 清司

黒岩 祐治

葛西 憲之

奥山 恵美子

市原 健一

佐藤 栄一

富岡 賢治

富岡 清

奥ノ木 信夫

久喜 邦康

神保 国男

現王園 孝昭

熊谷 俊人

林 文子

福田 紀彦

加山 俊夫

吉田 雄人

篠田 昭

樋口 雄一

加藤 久雄

菅谷 昭

鈴木 康友

末松 則子

関根 孝道

梅本 和典

大村 広司

岩本 敏男

森谷 弘史

川本 英利

小谷 彰治

風間 健

星野 進

齋島 一策

山縣 秀司

土井 雅行

本郷 安史

志賀 俊之

豊田 章男

西川 廣人

佐藤 康彦

降旗 洋平

遠藤 信博

西川 光一

吉永 泰之

福尾 幸一

益子 修

長尾 裕

柏木 孝夫

久保田 尚

清水 勇人 (座長)